



2018年11月14日

各位

会社名 日本郵政株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 長門 正貢
(コード番号: 6178 東証第一部)
問合せ先 IR室 (TEL. 03-3477-0205)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2018年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

2019年3月期連結業績予想数値 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,350,000	百万円 660,000	百万円 330,000	円 銭 81.62
今回修正予想(B)	12,450,000	730,000	380,000	93.99
増減額(B-A)	100,000	70,000	50,000	—
増減率(%)	0.8	10.6	15.2	—
(参考) 前期実績 (2018年3月期)	12,920,375	916,144	460,623	112.97

2. 通期連結業績予想の修正の理由

当社の通期連結業績予想値につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績において、日本郵便におけるゆうパック・ゆうパケットの収益が拡大したこと、かんぽ生命保険における資産運用収益が堅調に推移したこと等に加え、第3四半期以降の見通しを考慮すると、当初予想の数値を上回る見込みですので、上表のように修正いたします。

なお、配当予想の修正は行いません。

以上

業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。実際の業績等は、金利の変動、株価の変動、為替相場の変動、保有資産の価値変動、経済・金融環境の変動、競争条件の変化、大規模災害等の発生、法規制の変更等様々な要因により大きく異なる可能性があります。